9月定例議会 行政報告（2）

産業部関係

■農林課

今年の水稲は、豪雪と低温により田植え期が遅れ生育が心配されましたが、その後の高温傾向により例年同時期に出穂しています。

きゅうり、トマトの青果物等は、集荷数は平年より若干多いものの、価格が若干下落傾向です。

福島第一原発事故に伴う放射性物質検査は、秋田県が「出荷制限指示対象自治体の隣接自治体」であることから、今年度も県が実施しています。北秋田市においては、5月にわらび、ねまがりたけ、6月にはみず、阿仁川のアユの検査が行われ全て不検出（測定限界値以下）となっています。米は、9月中旬より旧市町村単位（69カ所）で行われます。

鷹巣牧場は、老朽荒廃化した草地を緊急かつ計画的に整備するため、平成24年度草地畜産基盤整備事業に申請したところ、5月21日付けで実施計画の樹立地区として選定になり、現在、実施計画を策定中です。計画では平成24年度測量設計、25年度から草地の造成・整備改良工事（面積15・9ha）を行い27年度完成予定です。

7月15日から16日発生の豪雨災害は、小阿仁川及び米代川の増水により管内の農地13haが冠水しましたが冠水時間が短く水稲の被害は最小限に留まっています。

農地・農業施設災害は、田2カ所、農道2カ所、農業用排水路11カ所が国庫補助事業の査定を受け順次復旧事業を実施する予定です。

同じく林道災害は、3路線4カ所を災害復旧事業査定に向け作業中です。また、小規模災害については随時復旧に努めています。

有害駆除は、例年になく人家近くへの熊の出没が多く、8月16日現在鷹巣地区3頭、阿仁地区2頭、森吉地区2頭、合川地区2頭の合計9頭を駆除しています。

■商工観光課

緊急雇用創出事業は、県の基金事業を活用し13事業、40人を雇用しています。

特産品事業は、8月7日に「提案公募型特産品活性化推進事業プレゼン審査会」が行われ、あきた雑穀村の「雑穀パフ」の商品化事業を認定しました。

▲大勢の買い物客で賑わった「北秋田市特産品夏の新作フェア」

アンテナショップ事業は、7月2日と3日、「北秋田市特産品夏の新作フェア」が、東京都板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合イベント会場で行われ、市内4事業所による特産品の販売と市の観光PRを行い、大勢の人出で賑わいました。

観光振興関係は、8月29日と30日に大阪府豊中市において「大阪国際空港就航都市サミット」が開催され、北秋田市も空港所在地の自治体として参加しました。防災面はもとより北東北地域の窓口として、現在休航状態となっている大阪便が就航することによるメリットを大いにPRしました。

建設部関係

■都市計画課

住宅リフォーム緊急支援事業は、8月末で交付決定件数311件、交付決定額4526万9千円、対予算比約75％です。昨年の同時期と比べて件数で約16％増、金額では約17％増で、依然として高い需要があるものとみられます。

市営住宅整備事業は、南鷹巣団地建替えに伴う一部移転敷地で旧鷹巣小学校舎の解体工事に着手しました。

市営住宅の維持管理は、明田団地、サンコーポラスなかたい住宅の劣化した外壁の改修工事を実施し、長寿命化や居住環境の維持向上に努めています。

■建設課

社会資本整備総合交付金事業は、大野台幹線舗装新設工事が完成し、大堤～昭和線ほか1件の舗装補修工事、奥見内橋ほか6件の橋梁点検・橋梁補修詳細設計業務委託、前山橋ほか1件の橋梁補修工事を発注しました。

道路新設改良事業は、七日市～松沢線測量設計業務委託、大町～川戸沼線道路（歩道）改良工事を発注。

道路・側溝・舗装等維持工事は、大沢～李岱線ほか3件が完成し、宮ノ下線ほか8件を発注しました。

災害復旧事業は、今泉沢線道路災害復旧工事が完成し、7月の豪雨による坊川沢川ほか8件の河川・道路災害復旧工事の災害査定に向けた準備を進めています。

■上下水道課

簡易水道事業は、東地区簡易水道第1取水場テレメータ取替工事、赤坂配水場ポンプ取替工事、阿仁合地区簡易水道導水施設改良工事、七座地区簡易水道配水流量計更新工事、小猿部地区簡易水道吉野配水池水位計設置工事、桂瀬地区送・配水管移設工事の6件を発注しています。

公共下水道事業は、鷹巣処理区において、綴子字柳中地内の面整備工事1件、脇神字平崎上岱地内の舗装復旧工事1件が完成し、下水道事業変更認可設計業務委託1件を発注しています。

消防本部関係

■常備消防

5月から7月末までの火災、救急等の発生出場状況は、火災は4件で、前年度同期比1件の増で、内訳は建物1件、林野1件、車輌1件、その他1件です。

救急出場は3336件で搬送人員は3226人、前年同期比で16件の減で5人の増。種別では急病1196人、一般負傷48人、交通事故43人、その他20人です。また、救助出場は11件で11人を救出し、前年同期比11件の減です。

■非常備消防

北秋田市消防団消防訓練大会が7月8日、合川健康広場で開催され日頃の訓練成果を競い合いました。また、婦人消防協力隊の炊き出し訓練を併せて行い、消防団員・婦人消防協力隊333人が参加しています。

▲日ごろの訓練の成果を披露した北秋田市消防団消防訓練大会

教育委員会関係

■総務課

各小・中学校の工事関係は、雪害風害による破損箇所の補修や改修を優先的に進めていましたが、その関係工事も残すところわずかとなっています。その他の今年度計画されている改修工事等も順次進めています。

また、米内沢小学校関係ではプールの移設工事も6月末日をもって完成し、校舎の本体工事は、約80％の進捗となっており、9月からは太陽光発電機器の設置工事に着手します。

あきたリフレッシュ学園は、一学期（4月24日～7月19日）に12人の児童、生徒が利用しました。二学期は8月20日から始業しています。

■学校教育課

8月に外国語指導助手（ALT）の辞令交付式が行われ、継続して任用される2人のほか、新たに来日したシャウ・トッド・リチャード氏、モリス・ラッセル・フランクリン氏、リーゼンバーク・ジョナサン・エドワード氏の3人に辞令が交付されました。配属される学校の児童生徒と一緒に英語の学習や活動に取り組みます。

■生涯学習課

平成24年度北秋田市成人式は、8月15日、文化会館を会場に開催されました。本年度の対象者は388人で、そのうち301人が出席し、恩師をはじめ関係者からの激励を受け、成人としての誓いを新たにしていました。

前田公民館の建設は、7月19日に工事契約を締結し、完成は12月中旬を予定しています。

第3回目となるアマチュアバンドの祭典「音祭」が7月29日、文化会館で行われました。市内外から社会人・高校生バンドグループ10組をはじめ、ダンスグループ等が出演し、館内を盛り上げました。また、ロビーや屋外では出店があり、来場者はお祭りムードを楽しみました。

▲8月26日、文化会館で行われた第７回北秋田市民俗芸能大会

8月26日、第7回北秋田市民俗芸能大会が文化会館で開催されました。今回は、市内の3団体と国際教養大学地域環境センターにも協力していただき、郷土色豊かな芸能で観客を魅了しました。

■スポーツ振興課

7月27日から31日の5日間、第39回日独スポーツ少年団同時交流事業が北秋田市で開催され、ドイツスポーツユーゲント（地域青少年スポーツクラブ）から男女7人（1人指導者）が訪れました。ドイツ団一行は、秋田北鷹高校の生徒と意見交換会を行ったほか、弓道・剣道・書道・茶道などを体験しました。また、民泊を引き受けてもらった家族との交流により日本文化や生活様式に触れながら、北秋田市の観光地や温泉を楽しみました。